

地図c6



12部族に分割されたカナン
B.C. 1200~1020頃

Copyright by C. S. HAMMOND & CO., N. Y.

0 5 10 20 30 40 マイル
0 10 20 30 40 50 60 km

一年中流れる川—— 季節によって流れる川——

本地図に記されている部族区分は、境界線の表記が不十分のため、およその区分にしか過ぎない。

イスラエルはカナン定住の初期には、平原の城壁のある町々を攻め取ることができなかった。

大 海
(地中海)

この当時、イスラエルは、海岸地帯を占領していたペリシテの侵入から絶えず襲撃を受けた。

レホボテ
シメオンに割り当てられた町は、ユダの相続地の一部でもあった。部族としてのシメオンは後にユダに合併された。

一部のダン部族は、割り当てられた相続地を守り切れず、北へ移動し、ライシュを占領してダンと改名した。

バシヤンの全地域がマナセの半部族に割り当てられたが、ヤルムク川を越えた地に定住したかどうかは疑わしい。

士師時代のイスラエルは、侵入してくるアモン人、モアブ人、ミデヤン人を撃退した。

レビ部族は固有の領土を得なかったが、代わりにイスラエル領内に散在する48の町々を分与された。

